

カーク AIPLA 事務局長の後任にディッキンソン元 USPTO 長官が就任

2008年8月13日
JETRO NY 中楨・横田

知的財産権法協会(AIPLA)¹プーレイ会長より同協会メンバー宛てに送られた回状(12日付)によれば、カーク事務局長が今月末で事務局長を退任し、その後任として9月1日より、トッド・ディッキンソン元USPTO長官が就任するとの案内がなされた。

ディッキンソン元USPTO長官は、1999年～2001年にUSPTO長官を務めた後、Howrey法律事務所における知財実務責任者をはじめ、直近では、ゼネラルエレクトリック社(GE社)の副社長兼知財担当役員としてGE社の知財や技術移転に関する責任者を務め、知財分野に深く携わっていた。

回状では、カーク事務局長の功績を称えるとともに、知財分野におけるディッキンソン元USPTO長官の多くの経験と実績が、AIPLAにとって計り知れない資産となるだろうとして同氏の就任を歓迎している。

(了)

¹ 知的財産権法協会(AIPLA: American Intellectual Property Law Association): 知的財産関連法の改善、裁判における適正な法解釈、公衆及び会員へのIPの啓発活動を目的として、1897年に設立された弁護士協会。会員は、17000人以上に上り、法律事務所、企業、政府関係機関、大学等の弁護士で構成される。